

チロヌップのきつね (1987)

メディア 映画 アニメ
ジャンル ファミリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 72分
初公開日 1987/08/15
公開情報 ヘラルド・エース

【解説】

秋田在住の文化人で、日本文学史上で重要な大正期の児童文学誌「赤い鳥」の復刻にも務めた作家・高橋宏幸の代表作の劇場アニメ化。北方の島チロヌップ。キツネの夫婦ケンとチンの間に、コロとカンという子供が誕生。やがてやんちゃなコロは蝶を追って家族とはぐれてしまい弱りかけたところを、島に来ていた漁師の老夫婦に拾われる。漁師夫婦のもとで暮らすコロだが、夫婦はコロの家族の存在に気づき、彼らのもとにコロを帰してやった。だが漁師夫婦の前に、島を調査に来た兵隊が出現。彼らの目的は、防寒用の毛皮を求めてキツネを探すことだった……。キツネたちと老夫婦の交流を通じて反戦テーマを掲げ、世代を超えて読まれる創作童話が原作。製作はヘラルド・エンタープライズで、アニメの実制作はグループ・タック。

【クレジット】

監督 今沢哲男
監修 前田庸生
製作 古川博三
田代敦巳
企画 伊藤正昭
プロデューサー 藤田健
原作 高橋宏幸
脚本 松山善三
作画監督 山本福雄
我妻宏
撮影監督 光枝弘明
美術監督 門町真理子
編集 古川雅士
音響監督 田代敦巳
音楽 後藤悦治郎
声の出演 音無美紀子
佐々木敏
安達忍
石川寛美
槐柳二
京田尚子
沢りつお